

秋鹿小学校「メダカは何を食べているの？」 を実施しました。

環境教育を通じた地域への社会貢献を行うことを目的として、環境事業部では小学校の理科の授業等において、専門的機関として協力しています。

秋鹿小学校の5年生を対象に、環境事業推進課戸田係長、倉橋企画員が「メダカは何を食べているの？」の授業を実施しました。

Q1 「水槽のメダカは何を食べているのかな？」
の質問に子供たちは積極的に発言しました。

◎答え 魚の餌（フレーク）
※人間が与えないと餌を食べることができないね！

Q2 野生のメダカは何を食べているのかな？
メダカの生息する池の水を持ってきたよ！
顕微鏡で観察してみよう☆

◎答え ワムシ、ミジンコ、ユスリカの幼虫など
※メダカの生息する池などの水の中には、目には見えない小さな生き物がいっぱいいるよ！

顕微鏡で
観察したよ！

テレビモニターに映し出されたたくさんのプランクトン。
目には見えないほどの小さな生き物の映像に子供たちは興味津々です(^_^)



植物プランクトンの『ボルボックスの仲間』がたくさんいたよ！！



ユスリカの幼虫がいた！！
目、触覚、歯を確認したぞ！！

動物プランクトンの『ワムシの仲間』がたくさんいたよ！！

今後も環境教育を通じて社会に貢献していきます！

ご要望がございましたらお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人島根県環境保健公社 環境事業部 0852-24-0207